


県庁アートギャラリー作品一覧

社会福祉法人吉備の里
吉備の里たんぽぽ

<p>○作者名 渡邊剛史</p> <p>○タイトル 「はる・にじいろのさかな」</p>	
<p>○作者名 太田 誠</p> <p>○タイトル 「なつ・せんぷうき」</p>	
<p>○作者名 チーム・たんぽぽ</p> <p>○タイトル 「あき・みのりのあき」</p>	

<p>○作者名 安藤 洋美</p> <p>○タイトル 「ふゆ・ゆめみるクリスマス」</p>	
<p>○作者名 チーム・たんぼぼ</p> <p>○タイトル 「パラリンピック採火式」</p>	 <p>パラリンピックマスコットの「ソメイメイ」。「みんなのニッポン」の文字に切り取った紙り紙、オリンピックカラーの毛糸、パラリンピック競技の絵などを大塚の紙粘土を使って、「及社」に描いていきました。</p> <p>お花紙で箱を作りました。その花を使って、オリンピックボール（玉輪）を作りました。</p> <p>キャンドルをみんなで作りました。クレーンを使って、ロウを溶かしたり、みんなで作っているのを見てキャンドルが出来上がりました。</p> <p>一人ひとりの手で作ったキャンドルの火を繋ぎ、採火式のキャンドルが出来上がりました。採火式に採火することができました。</p> <p>8月13日（金）吉備の里たんぼぼ会館に、「東京2020パラリンピック聖火フェスティバル吉備中共同 採火式」が行われました。この採火式に向け、たんぼぼ利用者やスタッフが協力して作品作りを行いました。吉備は「オリンピックボール」の青・黄・緑・赤と「パラリンピックボール」の青・黄・緑のカラーを用いて作成しています。</p>

【施設紹介】

「吉備の里たんぼぼ」は平成25年4月1日に開設した生活介護事業所です。現在20名が利用されています。ひとりひとりの個性を大切にして、日常生活上の支援や創作活動を通じて、いきいきと楽しみながら活動する場を提供しています。今回の作品は「春夏秋冬」をテーマに創作しました。